

madame **FIGARO** フィガロジャポン

japon

35年の想いを込めたパリ好きのための大特集!

5

MAI
2025
N°587
Voyage
à
Paris

Anniversary
35th

パリに恋して。

パリの
ベストグルメ、
決定版!

ヴェルサイエと
サン＝ジェルマン＝アン＝レ、
パリから1時間以内の
プチトリップ。

パリジェンヌに学ぶ
Feel Good Beauty

パリの素敵オフィスに
おじゃまします。

新木優子が纏う
ディオールの伝説。

シャネルと出口夏希、
飛翔の物語。

パレンシアガ
ミュウミュウ／ロエベ
ショパール／ブシュロン

世界中の映画賞を席卷!
『エミリア・ペレス』を巡って。

NOUS AIMONS
PARIS!



左:木の梁の天井があり、落ち着いた雰囲気店内。
下:前菜は11ユーロから、パスタは15〜20ユーロ、魚や肉のメインディッシュは25ユーロが目安。



©Nina Corton

La Petite Venise ラ・プティット・ヴニーズ

運河のほとりで味わう、本格イタリアン。

庭園のグラン・カナルとアポロンの噴水の間に位置するイタリアンレストラン。なぜイタリアン?の理由は、この場所がヴェネツィアからルイ14世に贈られたゴンドラが保管されていた歴史的建造物だから。ランチタイムはもちろん、午後はスイーツもあるティータイムを提案しているから、トリアノンに向かう途中に立ち寄ってみては。

Château de Versailles ヴェルサイユ宮殿

太陽王の栄光と宮廷文化の華やきを訪ねて。

place d'Armes 78000 Versailles ☎ 01-30-83-78-00

Ⓒ C線 VERSAILLES CHÂTEAU RIVE GAUCHE

城: 9:00〜17:00最終入場(1月〜3月、11月、12月) 9:00〜18:00最終入場(4月〜10月)

トリアノン: 12:00〜17:00最終入場(1月〜3月、11月、12月) 12:00〜18:00最終入場(4月〜10月) 庭園: 8:00〜17:30最終入場(1〜3月、5/24、7/14、8/15、10/26〜31、11月、12月、Grandes Eaux Nocturnes開催日) 7:00〜19:00最終入場(4月〜10月)

Ⓓ バスポート(城、トリアノン、庭園) 一般24ユーロ(1月〜3月、11月、12月)、32ユーロ(4月〜10月) ショップ「ブティック・クール・ドゥ・マルブル」: 10:00〜16:45(1月〜3月、11月、12月) 10:00〜17:45(4月〜10月)

レストラン「ラ・プティット・ヴニーズ」: 11:45〜16:30 L.O

Ⓖ 月、1/1、5/1、12/25 ※4/21、6/9、7/14を除く

<https://www.chateauversailles.fr/>

Boutique Cour de Marbre

ブティック・クール・ドゥ・マルブル

マリー=アントワネット好みのお土産なら。

宮殿内のミュージアムショップは、フランスのサヴォワールフェールを重視したセクションが好評。館内に複数ある店舗の中でも、王妃の階段の脇のこの店がおすすめた。アントワネット・ボワソンの手がけたインテリアと、18世紀の宮廷を彷彿とさせる雑貨や食材のラインナップは格別。注目は、プチ・トリアノンにインスパイアされたコーナー。王妃が愛したバラにまつわるアクセサリやフレグランスをはじめ、城や庭園をモチーフにしたベルナルドの陶器やマラン・モンタギューのゴブレットなどが揃う。



© François Guillemin

上: キッズ向けのお土産も充実。 右: ジアンのエクスクルーシブなコレクション。年齢の違う王妃の肖像が描かれたデザート皿はアシッドカラーの4枚セットで88ユーロ



Le Potager du Roi

ル・ポタジェ・デュ・ロワ

宮廷の食材を栽培し、王が散策した菜園。

王の命令で宮廷の食を支えるために作られた菜園では、いまも4000本の果樹を筆頭に食用の植物が栽培されている。平らに整枝された洋梨やリンゴの木が並び、四角く区分けされた畑が連なる様子はいかにもフランスらしい風景。宮殿側にはルイ14世の紋章を掲げた金箔飾りの鉄門があり、王が散策に訪れていたことを偲ばせる。現在は市民の憩いの場となり、菜園で収穫された野菜やジュース、コンフィチュール、ハチミツの販売も人気だ。

下: 菜園で収穫されたハチミツ7.90ユーロ(左)と洋ナシのコンフィチュール6.90ユーロ(右) 下奥: 果樹が整然と並ぶ王の菜園は、ユネスコの世界文化遺産にも登録されている。

10, rue du Maréchal Joffre 78000 Versailles ☎ 01-39-24-63-24

Ⓒ C線 VERSAILLES CHÂTEAU RIVE GAUCHE

10:00〜17:15最終入場 ※10:00〜18:30最終入場(5/6〜7/13)

10:00〜12:30最終入場(11月、12月の土曜) Ⓖ 1月〜3月: 土、日、月、1/1 4月〜10月: 月、5/1 11月、12月: 日、月、11/1、11/11、12/25

Ⓓ 一般8ユーロ(4月〜10月)、5ユーロ(1月〜3月、5/6〜7/13、11月、12月)

Ⓔ lepotagerduroi



©Le Potager du Roi



上: 個人邸宅らしく、前庭も美しい。 右: ナーデルマン作のハープが置かれたサロン・ドレ。18世紀当時、ここで音楽の夕べが催されていた。



Musée Lambinet ランビネ美術館

王の町ヴェルサイユの歴史を語る美術館。

宮殿から20分ほど歩いた住宅地に佇む小さな美術館は、ルイ15世の時代に建てられたブルジョアの邸宅だった建物。1階にはヴェルサイユの町の歴史と、市が所蔵するルネサンスから20世紀半ばまでのアートが展示されている。客迎えのために最も重要なフロアだった2階は、当時の家具調度や置き時計、絵画などで装飾した18世紀のアパルトマンの再現。王侯貴族とはまた違うブルジョア階級の暮らしも垣間見ることができる。

54, boulevard de la Reine 78000 Versailles ☎ 01-30-97-28-75

Ⓒ C線 VERSAILLES CHÂTEAU RIVE GAUCHE Ⓓ L線 VERSAILLES RIVE DROITE

12:00〜19:00(水〜金) 10:00〜19:00(土、日) Ⓖ 月、火、祝 Ⓓ 一般7ユーロ

<https://www.versailles.fr/51/culture/musee-lambinet.htm>